

バリアフリーイベント講座

誰もが参加できる催しづくり

～ バリアフリー観劇を学ぶ ～

当講座は、文化芸術活動が地域に浸透し、地域活性化につなげるために文化芸術活動を地域で担う人材の育成を目指しています。今回の講座では、2016年に『障害者差別解消法』が施行されるにあたり、障害のあるなしに関わらず「誰もが参加できる催しづくり」について講師をお招きし、バリアフリーイベントについての説明や、実際の体験を通じて学んでいきます。

バリアフリーイベントは障害者だけでなく、これからの高齢化社会にも通じる取り組みですので、より良いイベントづくりや地域づくりについて考えている方、まずは当講座に参加してみてください！

【日 時】

参加無料

※要申込み。申込用紙は裏面です。

2016年 2月 27日(土)

13:30～17:00(受付 13:00～)

【会 場】

松江市民活動センター 5F 交流ホール
(松江市白湯本町 43 番地 STIC ビル)

【内 容】

●第1部(13:30～15:45) 講師：南部 充央氏 (株式会社リアライズ取締役、バリアフリーイベントディレクター)

①講座『バリアフリー観劇を知る・学ぶ ～障害者差別解消法とは?～』

障害者差別解消法の基礎知識を学び、よりよい鑑賞サポートのために何をしなければならないのか、バリアフリーイベントの押さえておくべきポイントを学びます。

②質疑応答とディスカッション

●第2部(16:00～17:00) 講師：田中 京子氏 (バリアフリー鑑賞推進団体 Reading Act 代表)

体験：『バリアフリーイベント鑑賞サポート ～映画鑑賞の場合～』

(映画上映の際の音声ガイド等について実際に上映を行いながら実施の流れや機材についての解説を行います)

※講座終了後に別会場にて 18:00 より情報交換会を行います(別途参加費 4,000 円)。ざっくばらんに意見交換を行いますので、ぜひご参加ください。お申込みは裏面の参加申込書をご覧ください。

講師のご紹介

■南部 充央 氏（株式会社リアライズ取締役、バリアフリーイベントディレクター）

国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）で10年以上に渡り、バリアフリーイベントの企画・制作・運営に携わる。2015年には、これまでのバリアフリーイベントの現場経験をもとに、書籍「インクルーシブシアターを目指して『障害者差別解消法』で劇場はどうかわるか」（著：鈴木京子）に執筆協力する。一方、まちづくりイベントを通じた地域コミュニティの活性化事業にも携わり、2013年からの2年間は大阪市阿倍野区の事業「イベントスタッフ育成支援事業（通称：あべ若丸）」に就く。その他、多くの行政イベントを企画し採択される。バリアフリーイベントディレクターとしての実績：「コバケンのバリアフリーコンサート」（世界のマエストロ・小林研一郎指揮によるオーケストラ演奏）2011年、「バリアフリー狂言でござる」（野村萬斎らによる狂言会）2013、2015年 ほか

■田中 京子 氏（バリアフリー鑑賞推進団体 Reading ACT 代表）

広島県出身。テクニカルイラストレーターを経て取扱説明書等の制作に携わる。2007年より鳥取県主催「はあとふるムービー上映会」の音声ガイド業務を受託。その他、首都圏の映画祭や岩波ホール上映作品の音声ガイド制作にも携わる。人材育成のため2013年にReading ACTを団体化し、音声ガイド制作・実施のための勉強会を主宰。鳥取県米子市を拠点に、障がい者の鑑賞サポートに取り組む。2014年「全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会」で全7日間メインステージの音声ガイドを担当、2015年「あいサポート・アートとっとり祭」「特別支援学校合同文化祭」など、生放送の舞台解説にも取り組んでいる。

申込
用紙

必要事項をご記入の上、**2月23日（火）までに**
FAX または 封書、Eメールにて下記までお送りください。

※応募者多数の場合は先着順（定員100名）となります。

《申込・お問合わせ先》

鳥根県民会館 文化事業課
バリアフリーイベント講座担当係

TEL:0852-22-5508 / FAX:0852-24-0109

Eメール: fukuma@cul-shimane.jp

フリガナ			いずれかに○をお付けください。		年齢	歳
氏名			性別	(男・女)		
勤務先・所属						
住所	連絡先 □勤務先 □自宅	〒 -				
TEL	() -		FAX	() -		
Eメール						
情報交換会の参加について			参加 ・ 不参加		記録画像の使用について	
					可 ・ 不可	
特記事項						